

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2024年8月27日まで（2014年9月8日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	世界メディカル関連株式オープンマザーファンド受益証券
	マザーファンド	世界主要先進国市場の中から、製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 世界主要先進国市場の医療関連企業の株式を主要投資対象とします。 徹底したボトムアップ・アプローチを行い、企業の適正価値に対して株価が割安と判断する銘柄に投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 マザーファンドにおいて、世界主要先進国市場の医療関連企業の株式に関する運用指図の権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。 	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。 株式への実質投資割合は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資割合は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	<p>毎年8月27日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないこともあります。）</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

世界メディカル関連株式 オープン

愛称：医療革新

第3期（決算日：2017年8月28日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「世界メディカル関連株式オープン」は、去る8月28日に第3期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

■ ファンドマネージャーのコメント

当期（過去1年間）の運用で主眼においたポイントをご説明させていただきます。

ファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、先進的な研究開発力などを背景に中長期で堅調な業績が見込まれる銘柄を中心に投資を行いました。

【第3期末における主な医療関連株への投資のポイント】

ポートフォリオの構築について

- ・ポートフォリオの構築については、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。また、短期的に株価が上昇した銘柄を一部売却し、逆に株価が下落した銘柄を買い増すことで、リスクを低下させつつ魅力的な運用成果を追求する投資を行いました。
- ・2016年の米国大統領選挙に際し、薬価などの医療費を巡る政治的な議論が活発になったことなどから、投資家のセンチメント（心理）が弱くなり、一時的に企業収益等のファンダメンタルズが株価に反映されにくい場面がありました。しかし、堅調な企業業績や新薬への期待などから株価は上昇しました。引き続き、先進的な研究開発力などを背景に中長期で堅調な業績が見込まれる銘柄を中心に投資を行います。

新しい医薬品の開発が期待されている分野について

◎がん免疫治療薬

- ・がんの増殖などに関係する特定の分子を狙い打ちする分子標的薬の開発や、自己免疫機能でがん細胞を攻撃する抗体医薬品の開発が進んでいます。現在のがん免疫治療薬の分野においては、プリストル・マイヤーズ スクイブ社及び小野薬品工業のオブジーボや、メルク社のキイトルーダが代表的ながん治療薬として知られています。これらのがん免疫治療薬が対象とするがん種は一部であり、今後他のがん種への適用可能性を探る研究も進められています。当ファンドにおいてもこれら企業への投資に加え、多くの製薬会社が新たながん免疫治療薬の研究及び開発を進めている中で、有望なパイプライン（新薬候補）を持つ企業についても投資を行いました。

◎アルツハイマー型認知症治療薬

- ・認知症の大きな割合を占めるアルツハイマー型認知症は、世界的な国際化の進展に伴い患者数が急増しており、各国政府も無視できない領域になっています。これまでメカニズムの解明が遅れていましたが、根本的な治療につながる新薬の開発が期待されており、有望なパイプラインを持つ企業に投資を行いました。



ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー
マネージング・パートナー、グローバル産業アナリスト
ジーン・ハインズ

前記は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			米ドル為替		(参考指数) MSCI ワールド・ヘルスケア指数 (米ドル建て税引き後配当込み)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率		期中 騰落率			
(設定日)	円	円	%	円	%		%	%	%	百万円
2014年9月8日	10,000	—	—	105.57	—	245.34	—	—	—	1,289
1期(2015年8月27日)	13,077	0	30.8	120.06	13.7	267.79	9.2	96.1	—	22,171
2期(2016年8月29日)	10,860	0	△17.0	101.85	△15.2	268.70	0.3	97.6	—	20,658
3期(2017年8月28日)	12,380	0	14.0	109.11	7.1	288.45	7.4	96.4	—	16,310

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		米 ド ル 為 替		(参 考 指 数) MSCI ワールド・ヘルスケア指数 (米ドル建て税引き後配当込み)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
	円	騰 落 率	円	騰 落 率	米ドル建て	騰 落 率		
(期 首)	円	%	円	%		%	%	%
2016年8月29日	10,860	—	101.85	—	268.70	—	97.6	—
8月末	10,984	1.1	103.18	1.3	267.78	△0.3	97.7	—
9月末	10,758	△ 0.9	101.12	△ 0.7	264.69	△1.5	96.9	—
10月末	10,470	△ 3.6	104.86	3.0	248.86	△7.4	96.6	—
11月末	11,436	5.3	112.42	10.4	250.19	△6.9	95.8	—
12月末	11,851	9.1	116.49	14.4	251.89	△6.3	97.4	—
2017年1月末	11,661	7.4	113.81	11.7	254.64	△5.2	97.1	—
2月末	12,525	15.3	112.56	10.5	272.39	1.4	96.2	—
3月末	12,485	15.0	112.19	10.2	274.17	2.0	96.2	—
4月末	12,435	14.5	111.29	9.3	277.88	3.4	96.3	—
5月末	12,560	15.7	110.96	8.9	282.59	5.2	96.0	—
6月末	13,168	21.3	112.00	10.0	293.09	9.1	95.9	—
7月末	13,003	19.7	110.35	8.3	291.97	8.7	95.9	—
(期 末)								
2017年8月28日	12,380	14.0	109.11	7.1	288.45	7.4	96.4	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

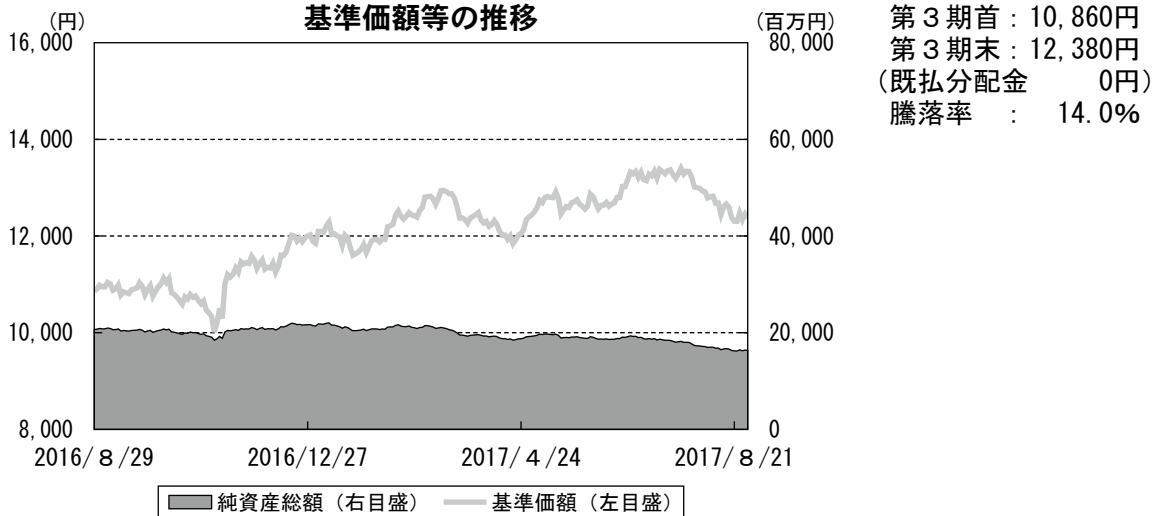
運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第3期：2016/8/30～2017/8/28)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ14.0%の上昇となりました。



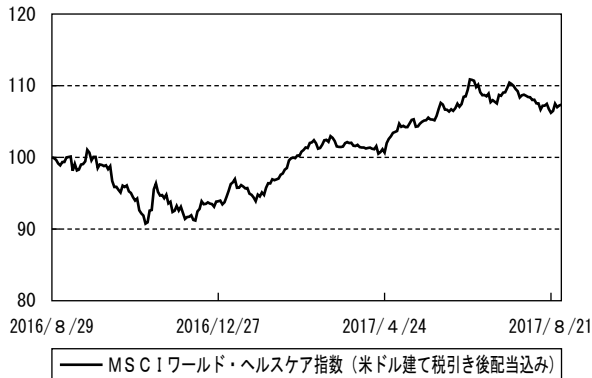
基準価額の主な変動要因

上昇要因

ヘルスケアセクターの株価が上昇したことや、米ドルや英ポンドなどが対円で上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

参考指数の推移
(期首を100として指数化)



・現地日付ベースで記載しております。

為替市況の推移
(期首を100として指数化)



(第3期：2016/8/30～2017/8/28)

◎株式市況

・期首から2016年10月末にかけては、米大統領選が白熱するなか、米政治家による薬価引き下げ発言や、大手製薬ブリistol・マイヤーズ スクイブの治験が期待外れの結果となったこと、一部企業の7～9月期決算への失望などを背景に、下落しました。11月から期末にかけては、米大統領選やフランス大統領選など政治イベントの結果を好感したほか、一部の銘柄で買収観測が高まったことや、トランプ政権の薬価抑制に向けた政策が比較的製薬業界寄りになるとの期待が高まったこと、一部の銘柄で良好な臨床試験結果が発表されたことなどを背景に上昇しました。

◎為替市況

・米国の利上げ観測が高まったことなどから、米ドルや英ポンドが対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

＜世界メディカル関連株式オープン＞

- ・世界メディカル関連株式オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行いました。実質外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

＜世界メディカル関連株式オープン マザーファンド＞

基準価額は期首に比べ16.6%の上昇となりました。

- ・世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。運用手法は徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、企業の適正価値に対して株価が割安と判断する銘柄に投資を行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・前記のような方針に基づき運用した結果、組入銘柄の現地通貨ベースでの株価は上昇しました。パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

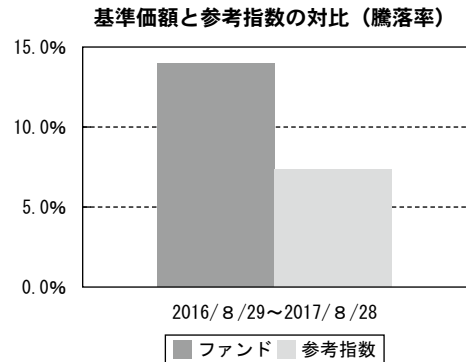
（プラス要因）

◎銘柄

- ・ VERTEX PHARMACEUTICALS INC（米国）：バイオ医薬品会社。良好な臨床試験結果が好感されたことなどから、株価は上昇しました。
- ・ 為替において、米ドルや英ポンドなどが対円で上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）です。
- ・参考指数は米ドル建てであり、為替を考慮していない点にご留意ください。



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 （単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第3期
	2016年8月30日~2017年8月28日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,380

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<世界メディカル関連株式オープン>

◎今後の運用方針

- ・引き続き、世界メディカル関連株式オープン マザーファンドを主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行います。実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

<世界メディカル関連株式オープン マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・今後も、ヘルスケアセクターは投資魅力が高いとみています。①バイオ医薬品分野での活発なイノベーションや米国食品医薬品局（FDA）による医薬品の承認ペースが2000年代に比べて上がっている傾向にあること、②新興国の経済成長に伴う所得増加や人口増加、③先進国を中心とした世界的な高齢化の進展などを背景に、今後もヘルスケア市場の中長期的な成長が見込まれています。
- ・ヘルスケアセクターの企業収益見通しは引き続き堅調とみています。2016年の米国大統領選挙に際し、薬価などの医療費を巡る政治的議論が活発になったことなどから、投資家のセンチメントが弱くなり、一時的に企業収益などのファンダメンタルズが株価に反映されにくく、株価の変動が大きくなっていました。トランプ氏が主張するオバマケアの廃止については、既に2,000万人の保険者がいることや議会の調整が難航していることから、全撤廃の可能性は低く、小幅な変更にとどまるとみています。
- ・また、医療保険料の上昇や医療費の財政負担の高まりなどを背景に、医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力は今後も強まる見通しです。M&A（合併・買収）についても、価格抑制圧力に対応すべく規模の拡大によるコスト削減や、開発中の新薬や新技術の獲得などを目的に、引き続き活発に行われるとみています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、企業の適正価値に対して株価が割安と判断する銘柄に投資を行う方針です。医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力や、バイオテクノロジーなどの技術の発展は、将来的に企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想されるため、個別銘柄の選別がより重要と考えており、銘柄を厳選していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年8月30日～2017年8月28日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(165)	(1.380)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(83)	(0.694)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.053)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.026	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(3)	(0.026)	有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.003	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(0)	(0.003)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	4	0.035	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.024)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	261	2.191	
期中の平均基準価額は、11,944円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年8月30日～2017年8月28日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
世界メディカル関連株式オープン マザーファンド	千口 471,148	千円 559,604	千口 6,323,527	千円 8,178,674

○株式売買比率

(2016年8月30日～2017年8月28日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	世界メディカル関連株式オープン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	13,910,610千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	19,140,212千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.72	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年8月30日～2017年8月28日)

利害関係人との取引状況

<世界メディカル関連株式オープン>

該当事項はございません。

<世界メディカル関連株式オープン マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		$\frac{D}{C}$
		百万円	%			百万円	%	
株式	百万円 3,326	百万円 —	—	% —	百万円 10,583	百万円 1	% 0.0	

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	5,225千円
うち利害関係人への支払額 (B)	0.392千円
(B) / (A)	0.0%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2017年8月28日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
世界メディカル関連株式オープン マザーファンド	18,116,534	12,264,155	16,148,213

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2017年8月28日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
世界メディカル関連株式オープン マザーファンド	16,148,213	97.7
コール・ローン等、その他	379,508	2.3
投資信託財産総額	16,527,721	100.0

(注) 世界メディカル関連株式オープン マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (15,223,119千円) の投資信託財産総額 (16,320,673千円) に対する比率は93.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.11円	1 ユーロ=130.12円	1 イギリスポンド=140.62円	1 スイスフラン=114.18円
1 デンマーククローネ=17.49円	1 香港ドル=13.95円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年8月28日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	16,527,721,891
コール・ローン等	365,854,968
世界メディカル関連株式オープン マザーファンド(評価額)	16,148,213,980
未収入金	13,652,943
(B) 負債	217,137,091
未払解約金	14,586,729
未払信託報酬	201,541,177
未払利息	651
その他未払費用	1,008,534
(C) 純資産総額(A-B)	16,310,584,800
元本	13,174,468,907
次期繰越損益金	3,136,115,893
(D) 受益権総口数	13,174,468,907口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,380円

<注記事項>

- ①期首元本額 19,022,626,861円
 期中追加設定元本額 2,863,510,387円
 期中一部解約元本額 8,711,668,341円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.2380円です。

②分配金の計算過程

項 目	2016年8月30日～ 2017年8月28日
費用控除後の配当等収益額	158,764,849円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	2,832,516,994円
分配準備積立金額	144,834,050円
当ファンドの分配対象収益額	3,136,115,893円
1万口当たり収益分配対象額	2,380円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

③当ファンドの投資対象である「世界メディカル関連株式オープン マザーファンド」において、信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に応じて別に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支払しております。

25億円以下の部分に対して	年1万分の75
25億円超50億円以下の部分に対して	年1万分の65
50億円超100億円以下の部分に対して	年1万分の55
100億円超の部分に対して	年1万分の45

○損益の状況 (2016年8月30日～2017年8月28日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 160,413
支払利息	△ 160,413
(B) 有価証券売買損益	2,195,945,975
売買益	3,270,502,443
売買損	△1,074,556,468
(C) 信託報酬等	△ 426,952,921
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,768,832,641
(E) 前期繰越損益金	△2,164,063,581
(F) 追加信託差損益金	3,531,346,833
(配当等相当額)	(135,952,290)
(売買損益相当額)	(3,395,394,543)
(G) 計(D+E+F)	3,136,115,893
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	3,136,115,893
追加信託差損益金	3,531,346,833
(配当等相当額)	(139,514,914)
(売買損益相当額)	(3,391,831,919)
分配準備積立金	303,598,899
繰越損益金	△ 698,829,839

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

- ①信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める（分散型に分類）ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2016年11月25日)
- ②よりわかりやすい記載を目的として目論見書の特色の分配方針に「分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。(基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。)」を掲載しました。
- ③2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315% (所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5% (法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。)) の税率が適用されます。

世界メディカル関連株式オープン マザーファンド

《第3期》決算日2017年8月28日

[計算期間：2016年8月30日～2017年8月28日]

「世界メディカル関連株式オープン マザーファンド」は、8月28日に第3期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第3期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ・信託財産の成長を目指して運用を行います。 ・世界主要先進国市場の医療関連企業の株式に関する運用指図の権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。
主 要 運 用 対 象	世界主要先進国市場の中から、製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連（メディカル関連）企業の株式
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		米 ド ル 為 替		（ 参 考 指 数 ） MSCI ワールド・ヘルスケア指数 (米ドル建て税引き後配当込み)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率			
(設定日) 2014年9月8日	円	%	円	%		%	%	%	百万円
	10,000	—	105.57	—	245.34	—	—	—	1,276
1期(2015年8月27日)	13,341	33.4	120.06	13.7	267.79	9.2	97.1	—	21,959
2期(2016年8月29日)	11,291	△15.4	101.85	△15.2	268.70	0.3	98.5	—	20,454
3期(2017年8月28日)	13,167	16.6	109.11	7.1	288.45	7.4	97.3	—	16,147

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 出所：MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		米 ド ル 為 替		(参 考 指 数) MSCI ワールド・ヘルスケア指数 (米ドル建て税引き後配当込み)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	円	騰 落 率	円	騰 落 率	米ドル建て	騰 落 率		
(期 首) 2016年8月29日	11,291	—	101.85	—	268.70	—	98.5	—
8月末	11,422	1.2	103.18	1.3	267.78	△0.3	98.6	—
9月末	11,205	△0.8	101.12	△0.7	264.69	△1.5	97.9	—
10月末	10,922	△3.3	104.86	3.0	248.86	△7.4	97.6	—
11月末	11,961	5.9	112.42	10.4	250.19	△6.9	96.8	—
12月末	12,420	10.0	116.49	14.4	251.89	△6.3	98.4	—
2017年1月末	12,242	8.4	113.81	11.7	254.64	△5.2	98.1	—
2月末	13,181	16.7	112.56	10.5	272.39	1.4	97.2	—
3月末	13,162	16.6	112.19	10.2	274.17	2.0	97.2	—
4月末	13,130	16.3	111.29	9.3	277.88	3.4	97.3	—
5月末	13,290	17.7	110.96	8.9	282.59	5.2	97.0	—
6月末	13,964	23.7	112.00	10.0	293.09	9.1	96.9	—
7月末	13,813	22.3	110.35	8.3	291.97	8.7	96.9	—
(期 末) 2017年8月28日	13,167	16.6	109.11	7.1	288.45	7.4	97.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ16.6%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

参考指数の推移
(期首を100として指数化)

・現地日付ベースで記載しております。

◎株式市況

・期首から2016年10月末にかけては、米大統領選が白熱するなか、米政治家による薬価引き下げ発言や、大手製薬ブリistol・マイヤーズ ス

クイブの治験が期待外れの結果となったこと、一部企業の7-9月期決算への失望などを背景に、下落しました。11月から期末にかけては、米大統領選やフランス大統領選など政治イベントの結果を好感したほか、一部の銘柄で買収観測が高まったことや、トランプ政権の薬価抑制に向けた政策が比較的製薬業界寄りになるとの期待が高まったこと、一部の銘柄で良好な臨床試験結果が発表されたことなどを背景に上昇しました。

為替市況の推移
(期首を100として指数化)

◎為替市況

・米国の利上げ観測が高まったことなどから、米ドルや英ポンドが対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて
基準価額は期首に比べ16.6%の上昇となりました。
・世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連(メディカル関連)企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。運用手法は徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、企業の適正価値に対して株価が割安と判断する銘柄に投資を行いました。なお、運用指図に関する権限をウエルントン・マネージメント・カ

ンパニー・エルエルピーに委託しています。

- ・前記のような方針に基づき運用した結果、組入銘柄の現地通貨ベースでの株価は上昇しました。パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

(プラス要因)

◎銘柄

- ・ VERTEX PHARMACEUTICALS INC (米国) : バイオ医薬品会社。良好な臨床試験結果が好感されたことなどから、株価は上昇しました。
- ・ 為替において、米ドルや英ポンドなどが対円で上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・ 今後も、ヘルスケアセクターは投資魅力が高いとみています。①バイオ医薬品分野での活発なイノベーションや米国食品医薬品局 (FDA) による医薬品の承認ペースが2000年代に比べて上がっている傾向にあること、②新興国の経済成長に伴う所得増加や人口増加、③先進国を中心とした世界的な高齢化の進展などを背景に、今後もヘルスケア市場の中長期的な成長が見込まれています。
- ・ ヘルスケアセクターの企業収益見通しは引き続き堅調とみています。2016年の米国大統領選挙に際し、薬価などの医療費を巡る政治的議論が活発になったことなどから、投資家のセンチメントが弱くなり、一時的に企業収益などのファンダメンタルズが株価に反映されにくく、株価

の変動が大きくなっていました。トランプ氏が主張するオバマケアの廃止については、既に2,000万人の保険者がいることや議会の調整が難航していることから、全撤廃の可能性は低く、小幅な変更にとどまるとみています。

- ・ また、医療保険料の上昇や医療費の財政負担の高まりなどを背景に、医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力は今後も強まる見通しです。M&A (合併・買収) についても、価格抑制圧力に対応すべく規模の拡大によるコスト削減や、開発中の新薬や新技術の獲得などを目的に、引き続き活発に行われるとみています。

◎今後の運用方針

- ・ 引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス等の医療関連 (メディカル関連) 企業の株式を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・ 運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、企業の適正価値に対して株価が割安と判断する銘柄に投資を行う方針です。医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力や、バイオテクノロジーなどの技術の発展は、将来的に企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想されるため、個別銘柄の選別がより重要と考えており、銘柄を厳選していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年8月30日～2017年8月28日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 3 (3)	% 0.026 (0.026)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.003 (0.003)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	3 (3) (0)	0.024 (0.024) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	6	0.053	
期中の平均基準価額は、12,559円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年8月30日～2017年8月28日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 —	千円 —	千株 102	千円 454,119
	アメリカ	百株 3,708 (△3,827)	千アメリカドル 22,769 (—)	百株 11,228	千アメリカドル 76,272
外	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	フランス	—	—	117	1,335
	ベルギー	—	—	133	879
国	イギリス	1,681	千イギリスポンド 822	2,383	千イギリスポンド 2,943
	スイス	385	千スイスフラン 3,188	406	千スイスフラン 8,049
	デンマーク	115	千デンマーククローネ 16,084	25	千デンマーククローネ 3,542
	香港	6,165	千香港ドル 3,356	1,876	千香港ドル 1,213

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2016年8月30日～2017年8月28日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	13,910,610千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	19,140,212千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.72

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年8月30日～2017年8月28日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	$\frac{B}{A}$		百万円	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 3,326	百万円 —	% —	百万円 10,583	百万円 1	% 0.0

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	5,225千円
うち利害関係人への支払額 (B)	0.392千円
(B) / (A)	0.0%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2017年8月28日現在)

国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期		末
		株 数	株 数	評 価	額
		千株	千株		千円
医薬品 (85.8%)					
	武田薬品工業	27.3	18.7		110,965
	塩野義製薬	48.3	32.5		187,980
	中外製薬	28.9	19.4		83,711
	エーザイ	74.3	50.5		281,537
	小野薬品工業	86.2	58.1		129,940
精密機器 (14.2%)					
	オリンパス	51.5	34.8		131,718
合 計	株 数 ・ 金 額	316	214		925,852
	銘 柄 数 < 比 率 >	6	6		< 5.7% >

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	株数	当期		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
ABBOTT LABORATORIES	868	768	3,794	413,998		ヘルスケア機器・サービス
ANTHEM INC	—	108	2,096	228,733		ヘルスケア機器・サービス
BOSTON SCIENTIFIC CORP	2,851	1,890	5,051	551,177		ヘルスケア機器・サービス
BAXTER INTERNATIONAL INC	606	132	812	88,610		ヘルスケア機器・サービス
BECTON DICKINSON AND CO	221	136	2,706	295,307		ヘルスケア機器・サービス
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	2,022	1,476	8,619	940,428		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
COMMUNITY HEALTH SYSTEMS INC	564	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
CIGNA CORP	121	121	2,184	238,341		ヘルスケア機器・サービス
CARDINAL HEALTH INC	241	305	2,019	220,330		ヘルスケア機器・サービス
DANAHER CORP	—	81	665	72,612		ヘルスケア機器・サービス
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	—	66	742	80,969		ヘルスケア機器・サービス
JOHNSON & JOHNSON	462	306	4,030	439,749		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ELI LILLY & CO	1,216	833	6,570	716,885		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MEDTRONIC PLC	1,095	793	6,277	684,914		ヘルスケア機器・サービス
MERCK & CO. INC.	1,494	618	3,893	424,823		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MCKESSON CORP	245	153	2,260	246,673		ヘルスケア機器・サービス
STRYKER CORP	269	228	3,197	348,881		ヘルスケア機器・サービス
ST JUDE MEDICAL INC	367	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	209	143	2,540	277,227		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNITEDHEALTH GROUP INC	636	371	7,220	787,825		ヘルスケア機器・サービス
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	94	255	2,076	226,587		食品・生活必需品小売り
WELLCARE HEALTH PLANS INC	174	85	1,434	156,569		ヘルスケア機器・サービス
MEDICINES COMPANY	447	505	1,866	203,618		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HOLOGIC INC	—	197	750	81,837		ヘルスケア機器・サービス
CERNER CORP	375	198	1,293	141,092		ヘルスケア機器・サービス
ALKERMES PLC	814	605	3,054	333,275		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AETNA INC	150	142	2,227	243,047		ヘルスケア機器・サービス
INCYTE CORP	839	310	3,781	412,586		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BIOGEN INC	—	71	2,029	221,452		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ILLUMINA INC	151	—	—	—		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	—	166	2,545	277,773		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TEVA PHARMACEUTICAL-SP ADR	—	451	732	79,919		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ARENA PHARMACEUTICALS INC	4,132	334	743	81,162		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CELGENE CORP	582	395	5,133	560,075		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LIFEPOINT HEALTH INC	130	97	552	60,261		ヘルスケア機器・サービス
MYLAN NV	1,099	728	2,224	242,729		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ATHENAHEALTH INC	79	81	1,135	123,881		ヘルスケア機器・サービス
HUMANA INC	—	32	831	90,681		ヘルスケア機器・サービス
ALLERGAN PLC	500	305	6,769	738,587		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HCA HEALTHCARE INC	451	205	1,632	178,148		ヘルスケア機器・サービス
REGENERON PHARMACEUTICALS	179	102	4,885	533,057		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ENVISION HEALTHCARE HOLDINGS	615	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	191	159	1,324	144,565		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ACADIA HEALTHCARE CO INC	181	138	633	69,077		ヘルスケア機器・サービス
IRONWOOD PHARMACEUTICALS INC	634	711	1,061	115,769		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL INC	533	205	1,054	115,019		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TEAM HEALTH HOLDINGS INC	509	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
QUORUM HEALTH CORP	23	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
PATHEON NV	409	127	446	48,763		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス

銘柄	株数	金額	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
			株 数	株 数	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千円					
ENVISION HEALTHCARE CORP	—	—	189	189	985	107,489	ヘルスケア機器・サービス
ZEALAND PHARMA A/S-ADR	—	—	107	107	205	22,462	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	26,796	15,450	116,093	12,666,981		
	銘柄 数 < 比 率 >	41	45	—	—	< 78.4% >	
(ユーロ…フランス)					千ユーロ		
ESSILOR INTERNATIONAL	226	—	109	109	1,148	149,471	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額	226	109	1,148	149,471		
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	—	< 0.9% >	
(ユーロ…ベルギー)							
UCB SA	397	—	263	263	1,516	197,325	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	397	263	1,516	197,325		
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	—	< 1.2% >	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	624	372	2,665	346,797		
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	—	< 2.1% >	
(イギリス)					千イギリスポンド		
ASTRAZENECA PLC	1,195	—	833	833	3,750	527,406	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SMITH & NEPHEW PLC	1,484	—	984	984	1,368	192,474	ヘルスケア機器・サービス
HIKMA PHARMACEUTICALS PLC	—	—	159	159	205	28,940	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	2,679	1,977	5,325	748,822		
	銘柄 数 < 比 率 >	2	3	—	—	< 4.6% >	
(スイス)					千スイスフラン		
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	350	—	130	130	3,150	359,680	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NOVARTIS AG-REG	127	—	375	375	3,008	343,542	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ACTELION LTD-REG	84	—	—	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ZUR ROSE GROUP AG	—	—	36	36	531	60,691	食品・生活必需品小売り
小 計	株 数 ・ 金 額	562	541	6,690	763,914		
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	—	< 4.7% >	
(デンマーク)					千デンマーククローネ		
GENMAB A/S	—	—	89	89	12,576	219,967	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	—	89	12,576	219,967		
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	—	< 1.4% >	
(香港)					千香港ドル		
SINO BIOPHARMACEUTICAL	—	—	4,193	4,193	2,918	40,718	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC	—	—	95	95	374	5,221	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額	—	4,288	3,293	45,939		
	銘柄 数 < 比 率 >	—	2	—	—	< 0.3% >	
合 計	株 数 ・ 金 額	30,662	22,720	—	14,792,423		
	銘柄 数 < 比 率 >	48	56	—	—	< 91.6% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2017年8月28日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 15,718,276	% 96.3
コール・ローン等、その他	602,397	3.7
投資信託財産総額	16,320,673	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (15,223,119千円) の投資信託財産総額 (16,320,673千円) に対する比率は93.3%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.11円	1 ユーロ=130.12円	1 イギリスポンド=140.62円	1 スイスフラン=114.18円
1 デンマーククローネ=17.49円	1 香港ドル=13.95円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年8月28日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	16,384,583,654 円
コール・ローン等	365,474,059
株式(評価額)	15,718,276,071
未収入金	281,245,547
未収配当金	19,587,977
(B) 負債	236,765,444
未払金	223,112,480
未払解約金	13,652,943
未払利息	21
(C) 純資産総額(A-B)	16,147,818,210
元本	12,264,155,829
次期繰越損益金	3,883,662,381
(D) 受益権総口数	12,264,155,829口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,167円

<注記事項>

- ①期首元本額 18,116,534,006円
 期中追加設定元本額 471,148,852円
 期中一部解約元本額 6,323,527,029円
 また、1口当たり純資産額は、期末13,167円です。

- ②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 世界メディカル関連株式オープン 12,264,155,829円

[お 知 ら せ]

信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める(分散型に分類)ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。

(2016年11月25日)

○損益の状況 (2016年8月30日～2017年8月28日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	248,104,151 円
受取配当金	248,135,444
受取利息	239
支払利息	△ 31,532
(B) 有価証券売買損益	3,068,511,784
売買益	3,952,719,063
売買損	△ 884,207,279
(C) 保管費用等	△ 4,715,138
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,311,900,797
(E) 前期繰越損益金	2,338,453,035
(F) 追加信託差損益金	88,455,559
(G) 解約差損益金	△1,855,147,010
(H) 計(D+E+F+G)	3,883,662,381
次期繰越損益金(H)	3,883,662,381

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。